

愛媛県への  
問い合わせ先  
寄附金申出先



愛媛県イメージアップキャラクター「みきゃん」

愛媛県総務部管理局総務管理課

〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2  
 【電話】089-912-2151 【ファクス】089-921-6363  
 【Eメール】soumukanri@pref.ehime.jp  
 【ホームページ】ふるさと愛媛応援サイト  
<http://www.pref.ehime.jp/h10100/furusatonoze/left.html>

〇県外での現金受け入れ窓口

愛媛県東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目6番3号 都道府県会館11階  
 【電話】03-5212-9071 【ファクス】03-5212-9072

愛媛県大阪事務所

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目9-1 肥後橋センタービル  
 【電話】06-6441-2829 【ファクス】06-6441-2830



平成25年度

ふるさと**愛媛**応援寄附金  
活用事業実績報告書

～ふるさと納税への御協力ありがとうございました～

愛媛県では「ふるさと愛媛応援寄附金」として、平成24年度に引き続き、本県ゆかりの皆様にご協力をお願いしましたところ、平成25年度中に87人の方々から496万2,230円の御寄附をいただきました。

この貴重な寄附金は、えひめファンづくりの推進による観光振興やえひめ国体に向けた競技力の向上など、4分野8事業の財源として活用させていただいたところであり、皆様の御芳志に改めて感謝を申し上げます。

今後とも、皆様と、ふるさと愛媛との縁を大切にはぐくんで参りたいと考えておりますので、愛媛の発展に温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

愛媛県知事 中村時広

■ 県内の各市町への御寄附ありがとうございました。

平成25年度も、愛媛県への寄附とは別に県内の20市町に対しても多くの方々から温かい御寄附をいただきました。

今後も引き続き、県内の市町への御支援よろしくお願いいたします。

なお、寄附の方法や寄附金の活用内容など、詳しくはそれぞれの市町にお問い合わせください。

〇各市町へのお問合せ先・寄附金申出先

市町名	課名	郵便番号	住所	電話番号
松山市	納税課	790-8571	松山市二番町4丁目7番地2	089-948-6850
今治市	市民税課	794-8511	今治市別宮町1丁目4番地1	0898-36-1510 (内32203)
宇和島市	総務課	798-8601	宇和島市曙町1番地	0895-24-1111 (内2426)
八幡浜市	政策推進課	796-8501	八幡浜市北浜1丁目1番1号	0894-22-3111 (内342)
新居浜市	総合政策課	792-8585	新居浜市一宮町1丁目5番1号	0897-65-1210
西条市	納税課	793-8601	西条市明屋敷164番地	0897-56-5151 (内2289)
大洲市	観光まちづくり課	795-8601	大洲市大洲690番地の1	0893-24-1717
伊予市	財務課	799-3193	伊予市米湊820番地	089-982-1111 (内515)
四国中央市	財政課	799-0497	四国中央市三島宮川4丁目6番55号	0896-28-6007
西予市	税務課	797-8501	西予市宇和町卯之町3丁目434番地1	0894-62-6401
東温市	総務課	791-0292	東温市見奈良530番地1	089-964-4400
上島町	総務課	794-2592	上島町弓削下弓削210番地	0897-77-2500
久万高原町	総務課	791-1201	久万高原町久万212番地	0892-21-1111 (内101)
松前町	総務課	791-3192	松前町筒井631番地	089-985-4103
砥部町	企画財政課	791-2195	砥部町宮内1392番地	089-962-7250
内子町	総務課	795-0392	内子町平岡甲168番地	0893-44-6151
伊方町	政策推進課	796-0301	伊方町湊浦1993番地1	0894-38-2659
松野町	企画振興課	798-2192	松野町松丸343番地	0895-42-1111
鬼北町	企画財政課	798-1395	鬼北町大字近永800番地1	0895-45-1111 (内2232)
愛南町	企画財政課	798-4196	愛南町城辺甲2420番地	0895-72-7317





平成25年度に頂いた寄附金496万2,230円(87件)は、次の事業に活用しました。

生き活きとした  
愛顔あふれる  
「えひめ」づくり

活用金額 1,362,230円



愛育フィッシュフェア

### 愛媛産品のブランド力向上と販路拡大

#### ●「愛育フィッシュ」のイメージアップ

魚類養殖日本一の愛媛県から養殖魚のイメージアップを図るため、「愛育フィッシュ」の愛称を活用した普及PR事業を実施しました。

なかでも、25年度は、県外での「愛育フィッシュ」の認知度向上を目指し、首都圏の百貨店や量販店の協力によるフェアを開催しました。知事のトップセールスをはじめ、県立宇和島水産高校水産食品科の「フィッシュガール」によるクロマグロの解体ショー、人気急上昇中の愛媛県イメージアップキャラクター「みきゃん」や伊予観光大使の「バリィさん」による応援などで、愛媛の魚の魅力が首都圏の多くの皆様に発信しました。

#### えひめファンづくりの推進

#### ●携帯情報端末「スマートフォン」を活用した観光パスポートを実施

持続的な観光客の増加を目的として、携帯情報端末「スマートフォン」を活用した観光パスポートを実施するとともに、スマホを利用していない観光客のために、「スタンプ冊子」も作成しました。

【パスポートの仕組み】

- (1) パスポートを見せて愛顔(えがお)：登録施設でスマホアプリなら「クーポン画面」、スタンプ冊子なら表紙を提示するだけで、割引やプレゼントなどの特典が受けられます。
- (2) スタンプ(=ポイント)を獲得して愛顔(えがお)：登録施設で設定された条件を満たすと、スタンプ(=ポイント)が獲得できます。獲得したポイントは、県内の指定の物産販売店にて商品券と交換できます。  
※交換開始は、平成27年度以降を予定。  
※県外登録者には、ポイント交換率を高め再訪を促進
- (3) 旬な観光情報が届いて愛顔(えがお)：スマホ利用者のみ登録施設からの新鮮な情報、県内のお祭りやイベント等の情報のメールが届きます。※観光動向の分析による観光振興施策への活用も予定



観光パスポートチラシ

輝く  
愛顔あふれる  
「えひめ」づくり

活用金額 1,200,000円



結婚支援事業PRチラシ

### 未婚化・晩婚化対策のため、結婚を支援

#### ●えひめ結婚支援センターを通じて、結婚を希望する未婚男女に出会いの場を提供

結婚を希望する未婚男女に出会いの場を提供する活動を実施しております。出会いイベントでは、37,000人を超える参加があり、約5,000組のカップルが誕生しています。また、お見合い事業「愛結び」では、約3,500人が会員登録し、約1,300組のカップルが誕生しています。両方あわせて、これまで、自主申告分だけで334組の結婚報告がありました。

#### えひめ国体に向けた競技力の向上

#### ●えひめ国体での天皇杯獲得に向け、競技力向上対策を推進

国体やその他の全国大会で、愛媛にゆかりのある選手が活躍することは、本県にとってスポーツの振興のみならず、次代を担う子どもたちに憧れや希望を与えるものです。

県競技力向上対策本部では、平成29年の「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」で大活躍が期待される、本県の手づくり選手の育成・強化を図るため、県内トップレベルの中高生や、国体開催時に主力となる世代の有望選手(ターゲットエイジ)等を対象に、強化練習や県外遠征等の強化事業を実施したほか、スポーツ医学に関する講習会を開催するなど、本県選手のレベルアップに積極的に取り組みました。



ターゲットエイジ強化事業の実施状況

やすらぎの  
愛顔あふれる  
「えひめ」づくり

活用金額 1,200,000円

### 地域づくり活動の支援

#### ●地域自らの創意工夫による活動に助成

県では、市町や民間団体が、地域の自立的発展を図るため実施する地域づくりの取り組みに助成を行いました。

愛媛県松前町では、町制60周年を記念し、新たにロゴマークを制定し、地場産品のパッケージに使用するほか、県外物産展などのイベントでPRグッズを配布するなど、官民一体で戦略的な広報活動に取り組みました。

県では、ロゴマーク作成経費等の一部を助成し、地域の活性化を図りました。



ロゴマークを活用したイベントブース(県外物産展)

### 認知症医療体制の充実

#### ●認知症疾患医療センターの設置

認知症疾患医療センターは、専門医療相談や早期の鑑別診断と治療方針の決定を行い、適切な医療や福祉サービスへ繋ぐことに加え、認知症医療に関する情報提供や研修の実施等を行う専門医療機関です。

県では、今後急速な増加が見込まれる認知症高齢者に対する医療体制の充実を図るため、認知症疾患医療センターを県下7カ所に設置し、地域における認知症医療体制の充実に取り組みました。



認知症疾患医療センター(中核センター)  
愛媛大学医学部附属病院

### 愛媛県がん対策推進計画の総合的な推進

#### ●がん対策基本法に基づき策定した愛媛県がん対策推進計画を推進するため、総合的ながん対策を実施

がん診療連携拠点病院が実施する医療従事者に対する研修、がん患者等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の事業に対して助成を行い、がん医療体制の整備に努めたほか、四国がんセンターに委託し、緩和ケアに関する研修企画や診療支援を行うとともに、NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会に委託し、がん患者・家族への相談支援体制の充実に取り組むなど、愛媛県がん対策推進計画を推進するため、総合的ながん対策を実施いたしました。

活用金額 1,200,000円

### 生物多様性の保全

#### ●豊かな自然を守り、自然と共生する社会の実現を図る

生物多様性の保全のためには、絶滅のおそれのある種の保護を緊急に行う必要があり、生物多様性センターやNPO等民間団体、学識経験者と連携して、ニホンカワウソやナゴヤダルマガエル、ハマビシ、ウンランといった希少な野生生物の詳細な生息・生育調査を行い、効果的な保全策について検討を行ったほか、約10年ぶりに行うレッドデータブックの改訂も進めてきました。

※新しい愛媛県レッドデータブックは、平成26年度秋の発行予定です。

また、全国的に被害が深刻化しているアライグマ等の特定外来生物に関するチラシを作成するほか、防除関係者の研修会を開催するなどして普及啓発を行うとともに、生息・生育状況に関する情報収集や生態系への影響等を調査するなど、防除対策を実施しました。



特定外来生物に関するチラシ

#### ●生物多様性の保全活動を担う人材の育成に努め、認識度の向上と定着を図る

県内各地で保全活動を行う人材やグループの育成、連携強化を目的に、「生物多様性地域セミナーin えひめ」や「自然観察指導員講習会」を開催するなどして、地域に根ざした生物多様性保全活動の促進と資質向上、定着を図りました。



自然観察指導員講習会における野外実習

やさしい  
愛顔あふれる  
「えひめ」づくり